

森林・治山施設機能実演模型製作及びもりりん教室について (通称:もりりんランド) ~ 大分県 ~

製作の目的

大分県が実施する山地災害総合減災対策事業等の治山事業において、山地災害危険地区における警戒・避難の周知活動の一環として、森林の現状、荒廃森林や荒廃渓流の発達過程、治山施設の役割や森林の多様な公益的機能を、子供から大人まで視覚的にわかりやすく説明するための道具として、実演模型を製作した。

製作の条件

- 森林環境模型部分、実演模型部分を合わせた組立・分解型の一体模型とする。
 - ①森林環境模型部分(右岸:不健全林で森林の荒廃状況を表示、左岸:健全林で森林の機能・効果を表示)
 - ②実演模型部分の分解・組立 ③実演模型部分(治山施設の効果説明)
- 持ち運びが容易(普通車のミニバンに収納可能)で堅固なもので、10年以上の耐久性能を有する。
- 補修に要する部品等が円滑に確保できる使用・構造とする。
- 輸送時の破損防止のためのケース(プラスチック製)を装着する。

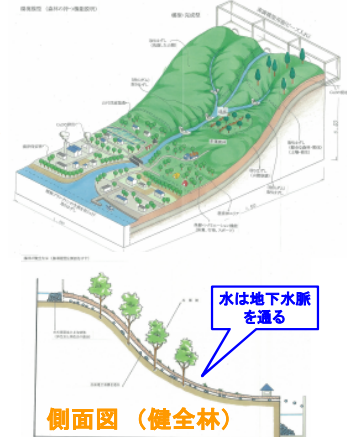
規格	幅	1.0m
	奥行	1.5m
	高さ	0.5m

①森林環境模型部分(不健全林・健全林)

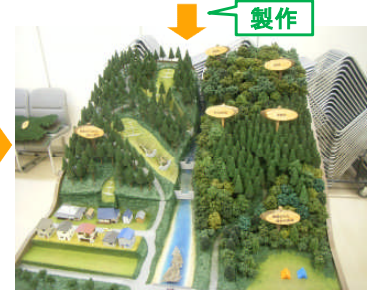
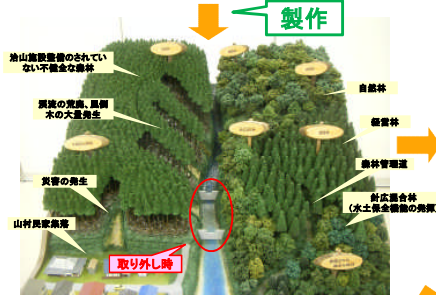
②実演模型部分の分解・組立

③治山施設の効果説明

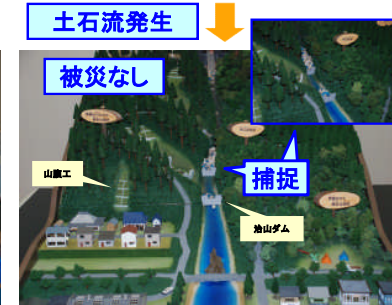
イメージ図



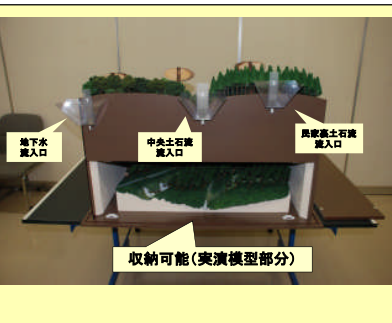
模型近景



模型実験



模型全景



もりりん教室にて実演



もりりん教室とは
(守林)

災害時において、「犠牲者ゼロ」を目指す新たな啓発活動の一環として、森林の働き、山地災害への備え、治山施設の役割や森林の多様な公益的機能をわかりやすく説明するための移動教室です。

感想文の抜粋

もりりんの自己紹介

もりりんのプロフィール
大分県生まれ
身長体重はいくつ!好きなことは森の中で遊ぶこと
好きな食べ物はいくらでも
大切な物はどんぐり
きれいな場所は荒れた森林
将来の夢はみんなが森を大切にすることを待つこと

